



# 日本3大美林

ツアー

# 秋田杉利用施設視察

## ～秋田県・川崎市 連携イベント～

川崎市では、行政・民間事業者等で構成する「川崎市木材利用促進フォーラム」において、国産木材利用を進めています。この度、本フォーラムに参加する秋田県と連携し、木材利用の技術・ノウハウの向上及び企業間の情報共有・交流等を目的に、「秋田杉利用施設視察ツアー」を開催します。

秋田県は、杉の生産量が全国第2位、日本屈指の木材生産地であるとともに、秋田杉が日本3大天然美林に数えられる等、木材の質が良く、昨年度のウッドデザイン賞最優秀賞を受賞した「ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト」をはじめ、木材利用に関する取組も進んでいます。

川崎市においても、今年度、完成する「小杉小学校」校舎の外装材に秋田杉が採用されており、秋田杉の特徴や生産背景を理解することで、今後の都市部としての木材利用の一層の促進を図ります。

### ■ 日時 平成30年10月18日(木)～19日(金) ※行程は裏面をご参照ください。

※18日 6:50 羽田空港集合 時間厳守 (7:50 羽田→8:55 秋田)、19日 19:30 羽田空港解散(18:30 大館能代→19:20 羽田)

### ■ 内容 視察:秋田県立国際教養大学、秋田駅、木材高度加工研究所、製材所、保護林 意見交換会:秋田県林業概要説明、ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト紹介 など

### ■ 費用 ¥44,500 (税込) ※振込み先等については後日、旅行会社よりご案内いたします。

※上記費用には、往復航空券、宿泊費(朝食付)、昼食代(2日分)、懇親会費、保険代が含まれております。  
※現地での貸切バス使用料については秋田県(秋田県木材産業協同組合連合会)にて負担いただいております。

### ■ 定員 25名 (フォーラム会員等) ※定員に達し次第、受付終了

### ■ 申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、9月7日(金)までに FAX・メールにてお申込下さい。

### ■ その他 集合場所や振込先等につきましては後日、旅行会社よりご案内いたします。

### ■ お問い合わせ 川崎市まちづくり局総務部企画課 担当 吉村、白岩 TEL:044-200-2703

## 【秋田県・川崎市 共催】

## 参加申込書

企業・団体名	電話
部署・役職	携帯電話(当日連絡先)
氏名(フリガナ)・生年月日	FAX 又は E-MAIL
住所(案内送付先)	宿泊室希望(希望者のみ <input type="checkbox"/> にチェック) <input type="checkbox"/> 禁煙室 <input type="checkbox"/> 喫煙室 ※ご希望に添えない場合もございます
<申込先> 株式会社タビックスジャパン 町田支店 担当:清水 典和(シミズ ノリカズ) FAX: 042-728-7440 E-MAIL: n.shimizu@tabix.jp 上記、ご記入の上、 <u>9月7日(金)までに</u> FAX又はE-MAILにてお申し込み下さい。<必着>	






# 視察先位置図

- 1日目訪問箇所
- 2日目訪問箇所

**1 木材高度加工研究所**



国内で唯一「木材」を冠する、大学に属する研究機関。最先端研究や民間共同開発等を行う。

**3 国登録有形文化財 金勇**



入母屋造の破風の重なり合う木造2階建ての建物(S12完成)。H10年に国登録有形文化財登録。

**5 道の駅ふたつ**



内部の架構は秋田杉一般流通材の組み合わせによる3種類のトラス構造採用(H30年7月完成)。

**4 水沢スギ植物群落保護林**




約18ha、3千本の杉が林立し、樹高約58mの「きみま杉」がある。天然秋田杉を代表する森林。

**2 秋田県銘木センター**




秋田県内で製材された、秋田スギをはじめとする銘木を取扱う、全国随一の銘木市場。

**5 秋田市役所**




地元産材料をふんだんに使用し、中心付近には行政・議会・公民館の3機能を配置(H28年竣工)。

**秋田県庁 (正庁)**



天井の耐震改修に合わせ、木目に味わいある秋田杉を多く使い木質化(H30年6月完成)。

**秋田県庁 (議場)**



見る角度によって色が変わる秋田杉材の内装など、木の様々な見せ方を提案(H26改修完成)。

**4 秋田駅プロジェクト**




ウッドデザイン賞2017最優秀賞「ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト」。産学官が連携し、駅や公共空間等を県産材を用いて木質化。

**秋田駅西口バスターミナル**




秋田杉無垢材を使用し、伝統的な組子細工等を採用(H25年完成、林野庁長官賞等受賞)。

**2 国際教養大学 (図書館)**




木造架構には秋田杉、一般流通材を使用(H20年竣工、国際建築賞、グッドデザイン賞等受賞)。

**1 秋田空港ターミナルビル**



ツキ板編み込み化粧板等を用いてターミナルビル内装木質化。ウッドデザイン賞2015受賞。

**3 アスクウッド**



秋田県内最大の製材工場。秋田杉の供給拠点工場として、平成24年操業開始。

**秋田駅周辺施設 (自由見学)**



【松下】大正創業「旧割烹松下」を伝統技法や木の良さを残しリノベーションした複合施設(左)  
【エリアなかいち】秋田犬に会える複合施設(右)  
【アトリオン】県産品売場、秋田杉を使ったホール  
【秋田OPA】H29開業、秋田杉を使った商業施設

**ホテル・懇親会**



**秋田空港**



**【行程】** ※行程は変更となる場合がございます。

**【1日目】** 集合・羽田空港(7:50発) → 秋田空港・ターミナルビル内装木質化 → 秋田県立国際教養大学 → アスクウッド(製材工場) → 秋田駅・秋田駅バスターミナル(昼食) → 駅周辺自由見学(あきた文化産業施設 松下、エリアなかいち(秋田犬)、アトリオン(県産品プラザ) 他) → 秋田市役所・秋田県庁正庁 → 意見交換会(※) → 懇親会

※意見交換会: 秋田県林業説明、ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト紹介(秋田公立美術大学教授 小杉栄次郎 (NPO法人 team Timberize))、秋田の木材製品紹介(秋田県木材産業協同組合連合会)、意見交換

**【2日目】** ホテル → 秋田県立大学・木材高度加工研究所 → 秋田県銘木センター → 国登録有形文化財金勇(昼食) → 道の駅ふたつ → 大館能代空港 → 羽田空港到着 (19:20着)・解散